シルバー所沢
第１３３号
2016年１月１日
つどいの樹
発行：公益社団法人 所沢市シルバー人材センター 編集/広報委員会
〒359-1143 所沢市宮本町１－１－２
☎ ０４-２９２８-８６９５／FAX ０４-２９２４-０６３０
ホームページアドレス http://www.sjc.ne.jp/tokorozawa/

▽もくじ△

２頁＝理事長の新春挨拶
３頁＝地域サポート事業は
４～５頁＝会員作品展
６頁＝サークル訪問
市民フェスティバル
健康一口メモ
７頁＝お仕事拝見
８頁＝地区文化祭に参加
シルバー豆宣伝他

テケテケ仲間集まろうよ

寺本啓介さん

ベンチャーズの軽快なサウンドを舞台に響かせるのは寺本啓介さん（新所沢）。１９６０年代に若者の圧倒的な支持を集めたベンチャーズに憧れ、高校生の時に故郷の島根県でエレキバンドを結成。大学、銀行員だった社会人時代もエレキギターと共に過ごしました。

現役引退後も仲間５人でバンドを組んで、航空公園での桜コンサートや小手指のハナミズキまつりで腕前を披露しています。シルバーの地区懇談会にも登場しました＝写真。

でもバンド仲間の住まいは離れており「いつでも集合」とはいきません。そこで「シルバー仲間にもベンチャーズや湘南サウンドに親しんだ人がいるはず」と寺本さん、悠和会サークル「エレキギタークラブ」を立ち上げました。

「青春時代に戻り、イベントや福祉施設慰問などで音楽の楽しさを届けませんか」と呼びかけています。

（文・郡山、写真・田中）

生きがいを所沢シルバーで

理事長　森澤　弘

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また会員をはじめ事業所や地域住民、関係者の皆様には、平素からシルバー人材センターの事業にご理解とご協力をいただき、活動等にも積極的にご参加くださり、お礼を申し上げます。

昨年の夏も異常気象による災害が発生しました。関東・東北豪雨では河川の決壊で家が流されるのをテレビ中継で目の当たりにし、胸が締め付けられる思いでした。一日も早い復旧と復興をお祈りします。

シルバー人材センターは、希望する会員全員が就業できる社会の実現を目指しています。そのために時代に合わせた改革をして参ります。

私たちの基本的な姿勢は――

「仕事や人生に定年はいらない」

「年齢による区別は意味がない」

「希望者全員が働ける社会」

です。

人材センターの基本理念は「自主・自立、共働・共助」です。高齢者事業がスタートした40年前は「福祉の受け手ではなく、元気で社会を支えていこう」という発想でした。

しかし現在、補助金は年々削減されリーマンショックの影響はなお尾を引いています。そうした状況から、基本理念も新たな意味づけを迫られています。

「自主」は「自分たちで考える」に、「自立」は「自分たちで運営する」に変わってきています。これからは関係官庁の指導を得ながらも、自ら積極的に行動する必要があります。

派遣事業＝請負事業を補完するものとして積極的に取り組んでいますが、まだ順調とは言えません。過去に就業した事業所を中心に、派遣事業の利点などを丁寧に説明し理解を求めていきます。新年度の契約目標は５０００万円とします。

営農事業＝4年目に入り、チップ工場の充実と資源循環型農業を基本に、販売にも力を入れます。

地域サポート事業＝昨年10月1日にスタート。コーディネーターを中心に認知度を高めていきます。家事援助は実績のある分野です。会員皆さんの協力をお願いします。

会員増強＝全国１００万会員を目指しています。所沢でもシルバー仲間が増えるよう会員皆さんの協力をお願いします。キャッチフレーズは「あなたの生きがいは所沢シルバーで」。女性会員、夫婦会員、もちろん男性会員も大歓迎です。

地域社会や発注者の方々から、より信頼され喜んでいただけるシルバーへ。どうか皆様の一層のお力添えをお願いします。

皆様のご健勝とご活躍、そして今年が皆様に実り多き年になりますようお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

新しい年が幸せな一年でありますように

【賛助会員法人一覧】＝順不同

所沢商工会議所
有限会社第一物産
小泉商店
株式会社ダイマツ
株式会社武蔵野銀行所沢駅前支店
ミサワ保険サービス株式会社
有限会社佐野屋商店
有限会社キタダ印刷
株式会社所沢自動車学校
セントラルオペレーション株式会社
株式会社東美アートブレーン
株式会社木下フレンド
有限会社関口籠店
西武レクリエーション株式会社
有限会社研文社
株式会社第一印刷
株式会社セレモア
株式会社吉田園
株式会社新井園本店

「つどいの樹」のおはなし①：読者から、「所沢市シルバー人材センターの広報紙は、なぜ『つどいの樹』と名付けられたのですか？」との疑問がよせられました。

ちょこっとお手伝い

地域サポート事業 広がりを目指して

高齢化や核家族化に対する地域のニーズに応えるため、地域サポート事業が10月から始まりました。仕事の依頼はまだ少ないのですが、その中のいくつかをご紹介します。

●泥かきや風呂掃除

記念すべき最初の仕事は、湯沸かし器の室外機に入り込んだツタを取り除く仕事でした。枯れて火災につながる危険があるため、登録会員にすぐ依頼し、その日のうちに作業終了。お客様からは「これで安心です」と大変喜ばれました。

次は、溝の掃除。いつもはご主人がやっていたのですが体調を崩したため「近所に迷惑がかからないよう至急やってほしい」との依頼。2人の会員さんが協力して手際良く丁寧に泥をかき出しました。翌日、お客様から「会員さんにお礼の気持ちを伝えて」との電話。今年は天候不順で大雨が続いたせいか、溝掃除の仕事は、この後もありました。

「手を骨折し浴槽洗いができず困っている」という電話では、近くの会員さんが「ちょこっとお手伝い」と駆け付け、お客様から「助かりました」という電話がありました。

依頼された仕事は、コーディネーターが作業内容を精査し、これまで1人当たりの配分金は1000円から2000円ですが、作業当日も感謝され、改めて電話でもお礼の言葉が返ってくる。仕事をした会員さんの喜びにもなっているようです。

●継続的な就業へ

ケアマネジャーの紹介で「体調を崩し家事が困難になった。洗濯と調理の仕事を」という依頼がありました。このケースでは「次週も来てほしい」とのことで、継続的な就業につながりました。このような家事援助の就業機会が、これから広がっていくことを願っています。

●認知度アップに口コミを

地域サポート事業は、市民フェスティバルや文化祭などのイベント、地区でのチラシ配布を、会員の協力で進めています。自治会の回覧板による周知も検討中ですが、まだPRが十分でないため仕事の依頼は、わずかです。会員一人ひとりの口コミで認知度を高めていくのも、効果的だと考えられます。

サポート事業のサポーターは全てのシルバー会員ですが、仕事には当然、得手不得手があります。そのため「こんな仕事ならできるよ」「家事は任せて」という得意分野を登録していただければ、仕事の依頼もスムーズになります。積極的な参加をお待ちしています。

始めの一歩を大切に、課題を解決しながら地域サポート事業を大きく育てたいと思います。会員皆さんの協力をお願いします。

（コーディネーター・塩原茂子）

ドライバードックで点検を

今年度もドライバードックを開催します。運転業務に就業中の会員は受講が必須です。詳細は折り込みチラシをご覧ください。

株式会社読売新聞所沢センター
株式会社はせがわ
渡辺種苗株式会社
学校法人所沢文化幼稚園
藤葬祭株式会社
社会福祉法人所沢市社会福祉協議会
国際興業管理株式会社トラベルサービス部
みずほ証券株式会社所沢支店
埼玉県石油業協同組合所沢支部
株式会社イースタンスポーツ所沢スターレーン
株式会社北野中屋
向山装飾株式会社
フラワー歯科
栗原石油株式会社
並木建具店
ヒラツカスポーツ商会
松田印刷有限会社
株式会社越阪部電気
株式会社第一興商多摩支店
株式会社谷澤商会
株式会社マルナカ
株式会社関東マツダ所沢東店

「つどいの樹」のおはなし②：100号を記念した公募で、柳瀬地区の前村潔さん、三富達也さんの応募した「つどい」と「樹」を組み合わせて命名されました。

会員作品展

11月2日（月）～5日（木）、小手指タワーズ東棟2階の小手指市民ギャラリーエバーで、出展者63名、作品115点が展示されました。開催期間中の来場者は460名を超え大盛況でした。

遠藤　孝（松井）
桜が散り急ぎ、菜の花が咲き乱れる。航空記念公園での風景です。水彩画を描いてきましたが、写生の時に持ち物が少なくて済むので今はパステル画です。

大石タカ子（中央）
アジサイはとても好きな花。ちぎり絵で立体的に見えるでしょうか。一緒に出展したモミジアオイの花は、繊細な花弁をどう表現するか苦労しました。

吉田吉良（松井）
和の照明具を作ってきました。お気に入りの杉と和紙でミニ灯籠に仕立てました。ソフトな光に落ち着きます。会員作品展は初めての出展です。

「つどいの樹」のおはなし③：「つどいの樹」の意味は、「会員一人ひとりがシルバーに集い、力を合わせることで大樹を成す」です。

関口敏枝（所沢）
仕事を辞めて何かしたいと出合ったのが和紙ちぎり絵。厳しい暑さが続いたこの夏も、整然と咲くグラジオラス。その姿に癒やされ、作品に。

鈴木艶子（山口）
30代から始めた鎌倉彫。漆は湿気を好むので押し入れを改造して、そこで塗ります。出展した作品には、孫誕生を喜び、その幸せを願って青い鳥も。

藤本芳弘（松井）
フランス・アルル地方の「カフェテラスの朝」。朝の散策でガイドが「ゴッホゆかりの店です」と教えてくれました。大人の休日を利用した写生の成果です。

高橋典子（小手指）
かぎ針が大好きで小学生のレース編みから初めて数十年。帽子からケープ、ソックスまで、おしゃれと実用を兼ねて楽しんでいます。

古川征子（中央）
秩父御嶽神社の東郷公園入り口にある大きな赤い高ゲタ、その奥で落ち葉たき。たなびく白い煙に何とも言えない温かさを感じシャッターを切りました。

＊おことわり
掲載の作品は、今まで未掲載の方を優先しました。取材できなかった方もいます。ご了承ください。敬称略。

悠和会 サークル訪問24

和紙の魅力を貼り込む

―悠和ちぎり絵会―

会長・近藤ミエ子

会が発足して、あっという間の7年間が経過しました。

ちぎり絵の題材は四季折々の草花や風景。手染めした和紙を花びらや枝葉の形状に合わせて手でちぎり、特殊なノリで貼って一枚の絵に仕上げます。細い茎や枝は、和紙の持つ特殊な筋を引き出すようにします。

風景画などは、厚さの違う紙や穴あきの紙、雲龍という長い筋を入れた紙、極めて薄い透けるような紙など、一枚の絵を貼るのに多くの種類の和紙を使います。出来上がったちぎり絵は、油絵と見間違える立体感のある作品が特徴です。

また薄い和紙なら、日本画の様なサラッとした感じも出せます。慣れてきたら、色紙からF4サイズにとチャレンジしてもらっています。

サークルの目標は、悠和会の会員作品展へ出展することです。また友人や知人に声をかけ、出来栄えを講評していただくなど、コミュニケーションの場にもなっています。

興味ある方、体験してみたい方、見学だけでも大歓迎です。

※稽古日＝第2、第3金曜日
9時30分から12時
※画材費＝1作品あたり色紙代が3500円前後
※場所＝西新井支所（2階）
※問い合わせ＝悠和会事務局
☎04・2928・8695

市民フェスティバル

晴天の2日間

所沢市民フェスティバルが、10月24日（土）～25日（日）に所沢航空記念公園で開催されました。

今回から所沢シルバーが直接取り組む普及啓発事業として、悠和会の協力を得て、前年と同様に、福祉コーナーに参加しました。

晴天の2日間、会員手作りの小物やシルバー農園の朝どれ野菜などを販売。似顔絵や囲碁、将棋、パソコンのほか、入会などの相談コーナーもあり、地域のシルバー、元気なシルバーをアピールしました。

大盛況の相談コーナー

健康一口メモ32

脳出血の思わぬ原因とは？

60代のAさんは、自転車に乗っている時にトラックと接触し、転んで肩を強打しました。頭は打っていないので、その時は肩のレントゲン写真だけを撮り「骨には異常なし、打撲傷ですね」と言われました。

ところが1カ月後に突然、歩きにくくなり、ぼんやりするので、再び受診し今度は脳の断層写真を撮ったところ、小さな血腫を発見。手術で取り除き、元の生活に戻ることができました。原因は、肩を打ったときの衝撃で脳の細い血管が切れ、じわじわと出血して、血の塊が脳を圧迫したと思われます。年とともに弱った血管は、思わぬことで切れることがあります。

交通事故の後など、変わったことがあったらしばらく様子を見て、何か症状が出ればためらわず受診しましょう。

（保健師・西村園子）

平成27年11月末現在の会員数　2,359名（男:1,646名、女:713名、9月～11月の入会者72名、退会者93名）、賛助会員法人数41法人

お仕事拝見72

太陽の力を生かす
パネルの下の仕事師
メガソーラー所沢の除草

3万3000平方㍍の広大な敷地に、太陽の光を浴びて輝くソーラーパネル4298枚――。所沢市が包括リース方式で運営する北野南のメガソーラー所沢で、シルバー会員6名が除草に汗を流しています。

取材に訪れた日、その姿が見えず「シルバーの広報で～す！」と叫ぶと、あちらこちらのパネルの下から1人また1人と顔が。集まってくれたのは内出治男（吾妻）、武石誠（三ケ島）、芦田勇（小手指）、阿部理（吾妻）、高杉利夫（小手指）、川端真治（小手指）の皆さん。

作業は6月、10月、11月の各5日間前後、午前中に集中して草を刈ります。広大な敷地に加え1万7300平方㍍にも広がるパネルの下も仕事場。お天気がいいと蒸し暑くて、腹ばいに近い形での仕事は大変ですが、水分補給と休憩はきちんと取っているとのことです。

メガソーラー所沢は、太陽光発電の啓発と売電を目的に昨年スタートし、一般家庭260世帯分の電力を供給できるそうです。しかし、パネルの下の配線を切断しないよう、また飛び石などでパネルを傷付けないよう、草刈り機は使えず、小さな鎌が頼りの、まさに縁の下の力持ちです。刈り取った草は袋詰めにし、シルバーのトラックが回収し終了。

仕事の感想を尋ねると誰かが「除草の後の、大空の下での解放感がたまらないよ」と。皆さん、にこにことうなずいていました。（渡邉）

理事・監事候補の募集
1月12日締め切り

公益社団法人である所沢シルバーは、会員による自主的・主体的な運営が求められています。会員の豊富な考え方や知恵を活用する観点からの理事・監事候補の募集です。選考基準や応募用紙などは事務局に用意してあります。また会員専用ホームページからも入手できます。

つどいの樹132号でもお知らせした所沢シルバーの理事・監事候補の募集は1月12日（火）で締め切りとなります。

個々人の安全を基準に

「就業に関する要綱」の一部改正が、9月の理事会で承認され、4月から施行されます。

「自動車運転業務は70歳、その他の業務は75歳」が安全就業の年齢基準となります。基準に達した会員は、健康状態などで就業の適否を確認することになります。健康と安全に留意し、「仕事や人生に定年はいらない」を実践しましょう。

＜理事会報告＞

9月理事会＝9月30日（水）

議案＝◆新入会員の承認◆就業に関する要綱の一部改正を承認。

報告事項=◆各委員会の活動報告他。

10月理事会＝10月30日（金）

議案＝◆新入会員の承認◆平成27年度上期の職務執行状況の報告を承認。

報告事項=◆平成27年度上半期監査報告◆各委員会の活動報告他。

11月理事会＝11月30日（月）

議案＝◆新入会員の承認◆平成27年度収支補正予算を承認◆特定個人情報事務取扱規程の制定を承認。

報告事項=◆各委員会の活動報告他。

会員専用ホームページ「Smile to Smile」を開設しています。ログインするにはパスワードが必要です。詳しくは事務局へお問い合わせください。

シルバーをPR

地区文化祭、公民館まつり

地区活動委員会では、今年度も各地で開催された地区文化祭に参加しました。

三ケ島まちづくりセンターでのポップコーン販売

10月から11月に開催された中央、松井、富岡、山口、吾妻、三ケ島、所沢の7地区で、シルバー農園の朝どれ野菜、会員手作りの小物、綿あめ、コーヒー、焼き芋などを販売し、地区ごとに工夫を凝らしてシルバーをPRしました。

マイナンバーで会員は？

今年から始まったマイナンバー制度。「シルバー活動に影響があるのかな」と感じている会員の皆さんも多いのではないでしょうか。

結論から言うと当面、シルバー人材センターとの関係では、ほとんどの会員に影響はありません。各種手続きにマイナンバーを必要としたり、そのために本人確認をすることはありません。ただ、派遣事業で就業している人など、報酬などから源泉徴収されているような場合は、マイナンバーを事務局に申告していただく必要があります。該当する方には、近くご案内を出します。

なお、マイナンバーは極めて重要な個人情報です。センターでは「番号法（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律）」に基づき、新たな事務取扱規程を制定して、管理には万全の態勢を取っています。（事務局）

◇第4回公開講演会

第1部は「サービスから学ぶ地域コミュニケーション」と題して、K・K・オフィスのCSインストラクター、福島彰さんの講演。第2部は所沢で結成された5人組J－POPグループ「JAY，S GARDEN」のライブステージです。

日時＝1月20日（水）13時～
場所＝所沢市中央公民館ホール
定員＝先着350名（参加費無料）

福島　彰さん

シルバー豆宣伝

所沢市 シルバー人材センターとは

○「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、国・県・所沢市から助成・支援を受けて運営する公益的・公共的な非営利団体です。

○会員が主体となって組織し「自主・自立、共働・共助」を基本理念に、お互いが力を合わせて運営している団体です。

⇒ 会員を募集しています!!

○健康相談日

健康で、元気に就業していただくため、健康相談を行っています。

日時＝1月18日(月)10時～12時
2月18日(木)10時～12時
3月17日(木)10時～12時
4月18日(月)10時～12時

場所＝センター・2階会議室

○就業相談日

就業相談で、あなたにふさわしい就業先を見つけてください。

日時＝毎週水曜日14時～15時半
（1月は13日からです）

場所＝センター・2階会議室

あとがき

○会員作品展での多趣味、多芸に接し、地区文化祭での地域参加やシルバーPR、工夫された地区懇と、会員の色々な活動を取材しました。

○シルバー人材センターを装い、仕事を紹介するとして、特殊詐欺の現金受け取り役「受け子」に加担させられる事件が各地で起きています。センターが仕事を紹介する時には契約内容の詳しい説明があります。ご注意を！　（田中）

投稿をお待ちしております。ご意見、感想文、短歌、川柳など（400字以内。地区名、氏名を明記）　作品は不返。広報で編集することもあります。また掲載できない場合もあります。ご了承下さい。投稿箱は事務局右横。郵送可。